

野沢温泉中学校保護者の皆様

「野沢温泉学園・中学校・アンケート」まとめ

野沢温泉学園 野沢温泉中学校

新春の候、保護者の皆様にはご健勝でお過ごしのことと存じます。日頃より野沢温泉学園 野沢温泉中学校の教育活動に多大なるご支援ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、過日行いました保護者アンケート調査(学校生活・野沢温泉学園の評価)につきましてご報告させていただきます。この報告では、野沢温泉学園 野沢温泉中学校の「願う子ども像」に寄せて学校づくりの重点となる、各ワーキングチームの活動内容と学校生活に関する内容を中心に、保護者の皆様のお考えと子ども達のアンケートの中の類型項目の回答を関連づけ、昨年度の結果と比較する形でまとめました。

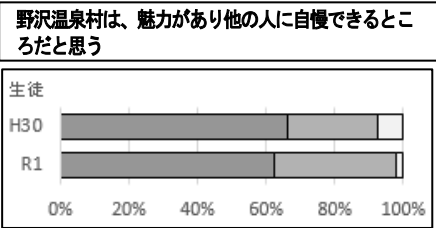
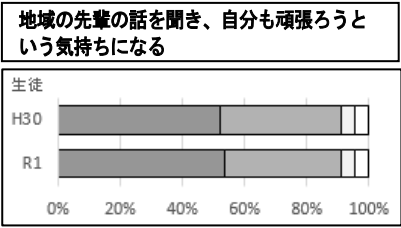
【願う子ども像】 情操の深まりから自然や人の生き方に心を動かし、友と共に深く学び、夢や希望をふくらませていく子ども

1 願う子ども像にかかわって

(1) 「自然や人の生き方に心を動かし」

① ふるさと学習

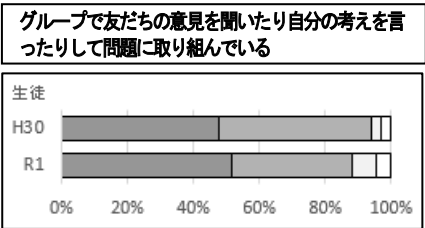
グラフは左から以下の回答の割合を示しています
■ そう思う □ まあそう思う □ あまり思わない □ 思わない



「地域の先輩の話聞き、自分も頑張ろうという気持ちになる」と答えた生徒は90%以上、「野沢温泉村は魅力があり自慢できる場所である」は98%に達しました。キャリア学習や総合的な学習の時間での様々な活動に地域の皆さんにご協力いただいたり、講演会、職場体験等の貴重な機会をいただいたりしてきた成果と考えます。今後も学習を継続し、生徒の目標や意欲につなげていきたいと考えています。

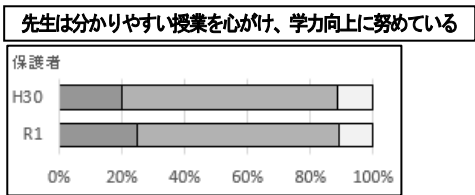
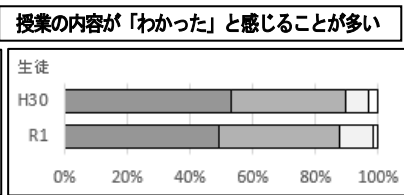
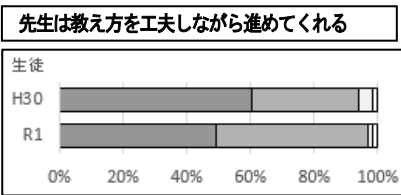
(2) 「友と共に深く学び」

① 学び合い



授業では場面に応じて学び合う活動を取り入れており、友達の意見を聞き、自分の考えを述べているという意識が高く、肯定的な意見が80%を越えました。協力しながら課題解決を図っていく力は、今まさに求められている力です。これからも学び合う学習活動を大切にしていきます。

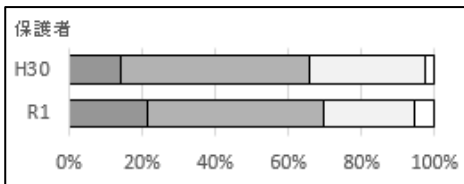
② 学力向上



『わかった』と感じるは少し減りましたが、「先生は教え方を工夫」はさらに増加し97%に達しました。各教科担任が、「ねらい」「学び合い」「振り返り」を大切に、指導方法や教材の工夫に努めてきたこと、家庭学習の内容の工夫を進めてきたことの表れと言えるのではないのでしょうか。生徒一人ひとりの学習状況に寄り添って、学力がつくように、今後も努力していきたいと思います。

③ 家庭学習

お子さんの家庭学習は充実していますか



普段の学習時間

	H30	R1
～0.5h	16.7%	7.7%
1h 前後	33.3%	30.8%
1.5h 前後	28.8%	32.3%
2h 前後	12.1%	12.3%
2.5h 前後	4.5%	10.8%
3h～	4.5%	6.2%
平均時間	1.3h	1.5h

2学期末テスト前の学習時間

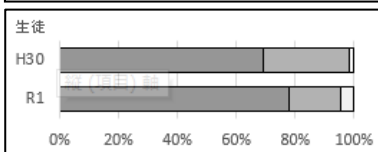
	H30	R1
～0.5h	4.5%	1.5%
1h 前後	7.5%	6.2%
1.5h 前後	14.9%	12.5%
2h 前後	20.9%	29.2%
2.5h 前後	23.9%	13.8%
3h 前後	10.4%	13.8%
3.5h 前後	7.5%	9.2%
4h 前後	4.5%	7.7%
4.5h 前後	1.5%	4.6%
5h～	4.5%	1.5%
平均時間	2.4h	2.5h

学校では引き続き「家庭学習の手引き」を使って、各教科で家庭学習の内容を示したり、ノーディスプレイデーを通して家庭学習の習慣化をはたらきかけたりしてきました。全校でみると、保護者の方々の肯定的回答と、生徒の普段、テスト前の平均学習時間がやや増え、「～0.5h」の時間帯の人数が減りました。

本年度は山口先生との個別面談も行いましたが、生徒と学校職員が個別面談を行う時間も増やしています。個々の実態の把握や学習意欲を引き出す指導を、今後も大事にしていきたいと思えます。

④ 交流学習

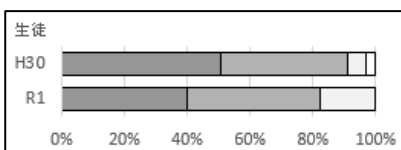
たくさんの人との交流活動を通して、新しい人とつながることや出会いは大切だと思う



「あまり思わない」が少し出てきましたが、「そう思う」が78%に増えました。ふるさと学習や総合的な学習の時間の行事などでの交流活動、小学校児童会との合同集会を始め、生活・保健給食・福祉人権の各委員会と小学校児童会との連携した活動の中で、広く関わり合う場面が増えているためだと考えます。

⑤ 英語学習

学校で学ぶ英語は村内で外国の方と関わる時に役立っている

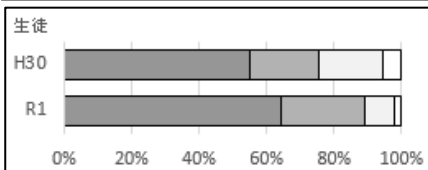


生徒の肯定的回答が少し減りました。海外からの観光客へのゲレンデインタビュー活動も含め、英語科におけるグループ活動などによって学ぶ意欲を高め、英語を通して他者と関わっていこうとする態度につなげる工夫を継続していきたいと考えています。

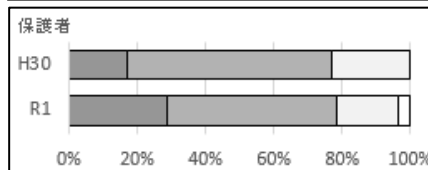
(3) 「夢や希望をふくらませていく」

① キャリア学習

「将来、〇になりたい」「〇になるために今△を頑張る」という夢や目標はあるか



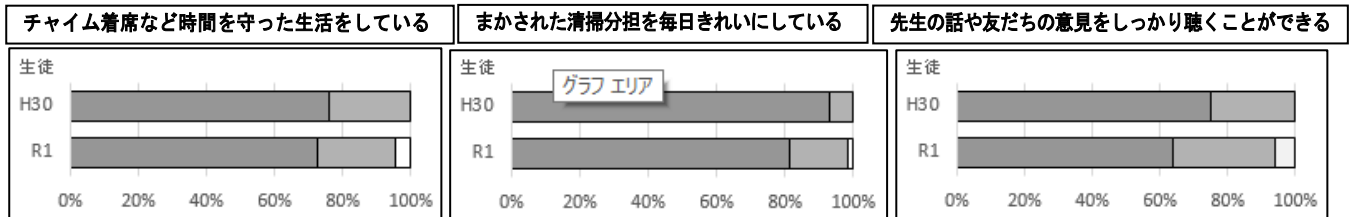
お父さんは将来の夢や生き方について希望をもって考えているか



生徒、保護者ともに「あてはまる」の回答が増加し、生徒は肯定的な回答が90%近くまで達しました。キャリア学習だけでなく、学校内外の活動の様々な場面で、自分を見つめ、体感し、考えることを通して、夢や希望を膨らませ、自らの進路を拓いていこうとする意欲が高まるのではないかと考えます。今後も学級だより等で生徒の様子をお知らせしていきますので、家庭でも話題にいただき、共に生徒のキャリア学習を支えていけたらと考えます。よろしくお願いいたします。

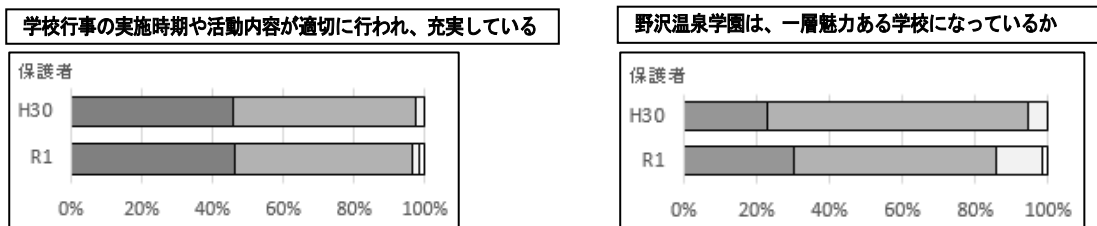
2 学校生活に関わって

① 学校生活全般について



上の「時間を守る」「清掃分担を毎日きれいにしている」「先生の話や友だちの意見をしっかりと聴くことができる」の3つは、依然として肯定的評価が100%近いものの、「あてはまらない」と自覚している生徒が出てきてしまったり、下位の回答に移動したりしている傾向が見られます。全体的には野中生の落ち着いた生活ぶりや、前向きさ、日頃の努力が伝わってくるのですが、がんばりは認めつつ生活の基礎は大切にできるよう、職員も手本を示しながら学校全体で取り組んでいけるようにします。

② 魅力ある学校



学校行事の実施時期や内容については昨年とほぼ変わらない水準を維持し、「魅力ある学校」については「あてはまる」が増加した一方で「あまりそう思わない」も増えました。今後も保護者の皆様、地域の方々のお力をお借りしながら、生徒の願いを大切に、生徒が自ら考え、工夫して主体的に活動できるよう、さらに内容の充実を図っていききたいと思います。

3 個別にいただいたご意見について

(1) 7月の地区懇談会で出された学習、生活、家庭での過ごし方など

- ① LINE をしていない子は、LINE をしている人たちの話題について行けなくて切ない思いをしている。
- ② LINE をしている子は、自分が招待されていないグループもあり、やっている子もそれなりにある程度割り切っていないと精神的にキツイ。
- ③ 子どもは親が管理しないといつまでもスマホを使っている。制限をかけた方がよい。
- ④ スマホ・iPodTouchなどの使い方、時間、内容など（が問題）。
- ⑤ ボイスチャット（リアルタイムの音声によるコミュニケーション機能。スカイプもこの機能を使用。主としてゲームに利用されている）を知っている人と知らない人で会話が心配。
- ⑥ 家に帰ってからダラダラ過ごしている。時間を上手に使ってほしい。
- ⑦ 観光地なので外国の方が多くみえるが、会話などしていいことばかりでなく、小さい子どもにも大麻を練り込んだアメを配っていたことがあり、危険もあるということを知ってほしい。いい人ばかりではない。麻薬の売買も行われている。

(2) 各地区から出された質問・要望、アンケートの記述と回答

<ネットトラブルに関わって>

- ① 中学校では SNS の利用実態調査は行っているのか？
- ② SNS の利用について、中学校でもしっかり指導してほしい。特に発信の仕方など。昨年度の LINE の講演会はとてもよかった。
- ③ 家庭でも伝えるが、ネットの利用について学校からも改めて指導をお願いしたい。
- ④ ここ数年、不登校や保健室登校など増えているように感じる。あるクラスがスマホなどのいじめがあると聞いている。親を怖がらず先生方も学校でスマホなどのことを学級PTAなどでしっかり話した方がよいと思う。親は与えるだけでなく、しっかりした使い方とある程度のチェックは必要だと思う。（親の知らない暗証番号を入れさせないとか、グループラインをさせないとか）

今年度、ネットトラブルの事例が確認されましたので、その時はすぐに実態把握をし、生徒指導的な対応も行っていました。全体としては講演会を継続しながら普段の生活や授業でも指導しております。また、中学生が事件に巻き込まれたケースもありましたので、アンケートも行わせていただきます。全職員で情報交換をしながら生徒一人ひとりの様子を見ておりますので、ご心配なことがありましたらご相談いただけたらと思います。

<部活動について>

- ⑥ 部活の朝練習は基本なしだが、強くなるために練習したい。
- ⑦ 部活を増やしてほしい。男子が入れる文化系があればよい（運動が苦手な男子が入る部がない）。スキーが苦手な人はこの村に住みにくくなっていくのでは・・・。

朝部活は、長野県全体の統一のルールで行わないことになっておりますので、ご理解ください。生徒数が減っておりますので、部活動を増やすと部員数が少なくなります。職員数も減っておりますので、指導できる教員の確保も難しく、部活動を増やすのは現状では困難です。

<地区懇談会などの行事について>

- ⑧ 地区懇談会は、参観日の日に参観授業や学級 PTA 等が終わったあと、その流れで各地区に分かれて学校でやる方がよいのでは。
- ⑨ 地区懇談会や資源回収の通知はだいぶ早めに配布してもらいたいありがたいが、前日か当日にメール配信をしてほしい（今回も忘れていて電話をもらって駆けつけた人が8名中4名）。
- ⑩ 地区懇談会の資料として、昨年度出された要望とその回答があるとよい。この場でみんなで確認し合えるので。
- ⑪ 各学年の行事の帰路の情報など、ページングによる有線放送だと設備がない家もある。メールによる一斉配信が必要。

地区懇談会のもち方については、来年度に向けて検討させていただきたいと思います。本年度は要望もございましたので、必要に応じてメール配信の機会を増やしています。

<安全面に関わって>

- ⑫ 通学路（役場前から下、小学校から下）に街灯を付けてほしい。昨年度もお願いしたが改善されていない。
- ⑬ 防犯ブザーはいずれ返却するのか。
- ⑭ 女子が夏でも制服をしっかり着ている。
- ⑮ 自転車はどこまで行っていいのか。範囲は学校で決められているのか。

街灯は役場から下、小学校から下の道路は整備されていてかなり明るいですが、中学校前が非常に暗いので、来年に向けて校門前に街灯を付けていただくことになっています。

防犯ブザーは貸与されている物ですので、返却をお願いいたします。

登下校時は制服を着ることになっていますが、暑い時期は校内では夏はTシャツ、短パンで授業を受けること、盛夏の時期はTシャツ、短パンでの登下校も認めています。

自転車での移動範囲は特に決めておりません。

<その他、学校生活に関わって>

- ⑰ 少人数でのアットホームな雰囲気、先生方に細やかに見ていただき、楽しく学校に通えています。ありがとうございます。
- ⑱ 具合の悪い時など、保健室を使いづらいということ聞いたことがある。子どもがずっといるから、先生と話しづらいのか…。

職員数が少ない中ですので役割分担をし、のりしろを厚くして活動しています。できることについてはできるだけ分担するよう心がけております。保健室で話しづらい時は、どの職員でも対応できますので、具合が悪い時などは遠慮なく誰にでも言うよう伝えたいと思います。他にも気になる点などがございましたら、遠慮なくご連絡いただけるとありがたいです。

※ご意見ありがとうございました。今後ともご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

【スキー科】実施の効果、課題と今後の取組

(1) 実施による効果

- ・ 「スキー科」カリキュラムは、こども園、小学校と連携し12年間の一貫性・継続性を柱に作成することで、子どもの成長に合わせた指導にあたることができている。
- ・ スキーに携わる地域の方の話から、将来への夢や目標をもって取り組もうとする等、生徒の意欲的な姿につながっている。

(2) 課題と今後の取組

- ・ スキーについても新しい生活様式を模索し、新しい学びの様式に対応した学習を検討していく。
- ・ スキー科の授業をさらに充実させるためには専科の教員が必要であると強く感じる。
- ・ 外部講師（スキー指導員）との情報交換や全職員による支援の在り方について検討を進めていく必要がある。
- ・ 地域の人々の願いを受け、地域の特性を生かし、地域の支援を受けながら、将来地域を支える人材を育てるという視点を大切に、今後もスキー科の実践を継続していく。